令和８年10月21日
財務省 沖縄地区税関

沖縄地区税関
管内貿易概況（速報）
令和８年９月分

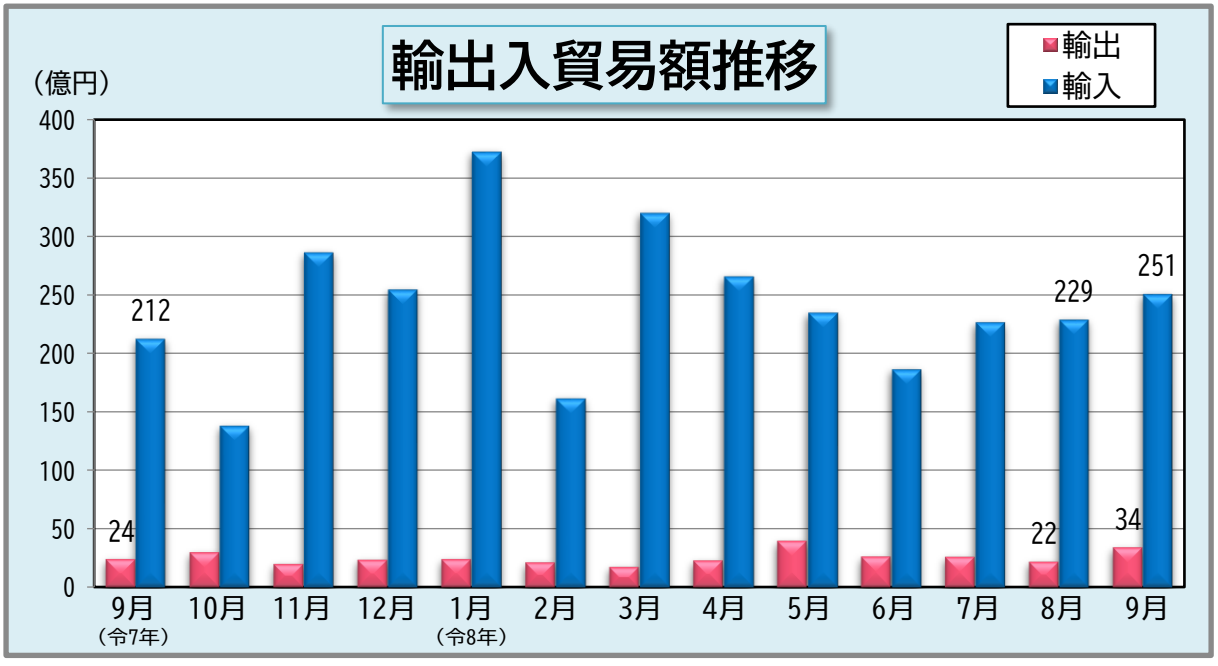
（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸 出
・輸出総額は33億63百万円、対前年同月比42.3%増（2ヵ月連続の増加）
・主な増加品目は「石油製品」（全増）、「鉄鋼」（全増）、「電気機器」（9.2倍）
（主な減少品目は「再輸出品」（▲58.7%）、「その他の雑製品」（▲97.0%）、「一般機械」（▲19.1%））
・国（地域）別構成比はフィリピン（32.8%）、台湾（22.4%）、ベトナム（9.2%）

●輸 入
・輸入総額は250億82百万円、対前年同月比18.1%増（2ヵ月連続の増加）
・主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」（60.9%）、「再輸入品」（26.1倍）、「一般機械」（4.9倍）
（主な減少品目は「石油製品」（▲98.4%）、「その他の雑製品」（▲78.7%）、「電気機器」（▲54.8%））
・国（地域）別構成比はオーストラリア（39.7%）、インドネシア（13.0%）、韓国（9.7%）

●差 引
・差引額は217億19百万円の入超（前年同月は188億72百万円の入超）



１．輸出動向

（１）主要品目別動向

	品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石油製品 （10億36百万円、全増）	30.8%	フィリピン（10億36百万円、全増）
2	鉄鋼 （4億41百万円、全増）	13.1%	台湾（4億41百万円、全増）
3	一般機械 （3億96百万円、▲19.1%）	11.8%	シンガポール（2億20百万円、98.6%） アラブ首長国連邦（59百万円、▲9.5%）
4	金属鉱及びくず （3億48百万円、26.3%）	10.3%	ベトナム（2億89百万円、66.6%） タイ（32百万円、50.5%）
5	再輸出品 （2億52百万円、▲58.7%）	7.5%	香港（64百万円、▲78.6%） フィリピン（62百万円、全増）

増加品目（増加額・伸率）	主な増加国（地域）
1 石油製品（＋10億36百万円、全増）	フィリピン
2 鉄鋼（＋4億41百万円、全増）	台湾
3 電気機器（＋1億52百万円、9.2倍）	マレーシア、シンガポール

減少品目（減少額・伸率）	主な減少国（地域）
1 再輸出品（▲3億58百万円、▲58.7%）	香港、アメリカ
2 その他の雑製品（▲3億9百万円、▲97.0%）	香港
3 一般機械（▲94百万円、▲19.1%）	ドイツ、オーストラリア

（２）主要国（地域）別動向

	国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1	フィリピン （11億2百万円、240.7倍）	32.8%	石油製品（10億36百万円、全増） 再輸出品（62百万円、全増）
2	台湾 （7億54百万円、90.5%）	22.4%	鉄鋼（4億41百万円、全増） パルプ及び古紙（1億47百万円、▲2.6%）
3	ベトナム （3億8百万円、64.8%）	9.2%	金属鉱及びくず（2億89百万円、66.6%） パルプ及び古紙（12百万円、2.0倍）

2．輸入動向

（1）主要品目別動向

	品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	天然ガス及び製造ガス （89億75百万円、60.9%）	35.8%	オーストラリア（89億75百万円、61.0%）
2	石炭 （33億4百万円、10.1%）	13.2%	インドネシア（25億69百万円、▲1.4%） オーストラリア（7億36百万円、全増）
3	一般機械 （26億13百万円、4.9倍）	10.4%	カナダ（18億42百万円、全増） 中国（2億35百万円、86.0%）
4	再輸入品 （21億86百万円、26.1倍）	8.7%	韓国（20億84百万円、全増） 香港（51百万円、▲24.3%）
5	肉類及び同調製品 （15億32百万円、12.1%）	6.1%	ブラジル（4億75百万円、34.9%） デンマーク（2億49百万円、▲4.9%）

増加品目（増加額・伸率）	主な増加国（地域）
1 天然ガス及び製造ガス（＋33億98百万円、60.9%）	オーストラリア
2 再輸入品（＋21億2百万円、26.1倍）	韓国、シンガポール
3 一般機械（＋20億84百万円、4.9倍）	カナダ、タイ

減少品目（減少額・伸率）	主な減少国（地域）
1 石油製品（▲26億64百万円、▲98.4%）	中国
2 その他の雑製品（▲21億79百万円、▲78.7%）	カナダ、フランス
3 電気機器（▲2億54百万円、▲54.8%）	アメリカ、中国

（2）主要国（地域）別動向

	国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1	オーストラリア （99億49百万円、74.9%）	39.7%	天然ガス及び製造ガス（89億75百万円、61.0%） 石炭（7億36百万円、全増）
2	インドネシア （32億52百万円、6.4%）	13.0%	石炭（25億69百万円、▲1.4%） その他の動植物性原材料（5億19百万円、2.0倍）
3	韓国 （24億27百万円、7.9倍）	9.7%	再輸入品（20億84百万円、全増） 一般機械（96百万円、83.4%）

◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。

◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。

◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス　https://www.customs.go.jp/》
- ➢ 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
- ➢ 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料

◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。

◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関　調査部　調査統計課
沖縄県那覇市おもろまち２丁目１番１号　那覇第２地方合同庁舎３号館７階
TEL．098-862-9650

